

施策評価シート【分野別施策】

施策名		関係部						
2-⑨	日常生活の安心・安全を高める	防災危機管理部、市民部、まちづくり政策部						
所管事業に関連する成果指標								
指標名	単位	計画策定時	実績値				31年度目標値	進捗状況
			27年度	28年度	29年度	30年度		
窃盗犯の発生件数（年間）	件	981	986	893	794	686	880	A
交通事故発生件数（年間）	件	1,265	1,078	1,060	922	843	970	A
消費生活相談において消費者自らが相手方と交渉できるよう助言した件数の割合	%	75	77	81	85	89	82	A
関連事業								
○防犯対策推進事業○防犯設備整備事業○交通安全啓発推進事業○安全で豊かな消費生活推進事業								
決算額								
	28年度	29年度	30年度	31年度				
事業費（千円）	83,917	95,589	93,350					
執行率（%）	97.45	97.09	92.83					
施策の推進に向けた主な取組の「成果」								
<p>・平塚市防犯協会や警察と連携し、地域安全運動などを実施したほか、「地域見守り花植え活動」を実施しました。さらに、自治会等に対し防犯カメラ設置への補助を実施し、犯罪が起きにくい地域づくりを進めました。</p> <p>交通安全対策としては、警察と連携した幅広い年齢層への交通安全教室や、地域や関係団体と連携した各種交通安全キャンペーンを実施し、交通安全意識の向上を図ったことにより、交通事故発生件数は減少傾向にあります。また、広報媒体等を活用して消費生活に関する様々な情報提供や出前講座等を開催するとともに、消費生活相談を実施することで、安全な消費生活の推進を図りました。</p>								

施策を推進する上での「課題（・）」と課題解決を図るための「取組方針（⇒）」

- ・特殊詐欺に関する啓発活動を継続するとともに、犯罪抑止への効果が期待できる防犯設備の整備・充実や、交通事故発生件数で高い割合を占めている高齢者や自転車の事故について、重点的に対応する必要があります。また、消費者被害未然防止を図る必要があります。さらに、多様化、複雑化する消費生活相談に的確に対応するために、消費生活相談員の対応力向上を図る必要があります。

⇒防犯街路灯の設置を進め、自治会等による防犯カメラの設置を支援するとともに、防犯協会や警察等の関係機関と連携して防犯活動を展開し、防犯意識の高揚や地域防犯力の向上を図ります。また、地域や警察をはじめとした関係団体と連携した各種交通安全キャンペーンや、幅広い年齢層への交通安全教室の開催を通じ、更なる交通安全意識の向上を図ります。また、新たに消費者被害拡大が懸念される学生等若年層向け講座の活用を働きかけるとともに、消費生活相談員の資質の向上を図ります。